

「三浦保」愛基金県直営事業(令和4年度当初予算)

県直営事業

【環境保全・自然保護分野】

(単位:千円)

◎ 環境保全・自然保護団体連携強化事業費 (県民環境部 環境政策課) 2,818

環境保全活動の中核を担う環境保全活動団体の連携を強化するため、全体交流会及び地域交流会を開催し、各団体のスキルアップを図るとともに今後の幅広い活動につなげる。

- 1 全体交流会(環境活動啓発推進フォーラム)の開催
 - (1) 場所 中予 1回
 - (2) 参加者 一般県民、環境活動団体
 - (3) 内容 ポスターセッション、基調講演、パネルディスカッション、団体対象の勉強会
- 2 地域交流会の開催
 - (1) 場所 東・中・南予 各1回
 - (2) 参加者 各地域の環境活動団体
 - (3) 内容 各団体の取組み発表、ワークショップ

◎ AI活用生き物探求支援事業費 (県民環境部 自然保護課) 4,732

民間の生物種別AI判定アプリを用いた生物発見体験イベントの開催や環境教育現場での実証等を通じ、環境保全意識の向上及び生物多様性の保全を図る。

- 1 AI活用環境啓発支援
 - (1) 参教育現場での利活用促進(モデル校を設定)加者
 - (2) 関連団体への周知
 - (3) バーチャル体験イベントの開催
- 2 AIアプリの改修
県レッドリスト指定種等の情報表示機能を付加
- 3 アプリ提供用のデータベース構築
既存データベースを改修し、アプリに本県の希少種の生育情報を提供

【社会福祉分野】

インクルーシブスポーツ等普及推進事業費(スポーツ・文化部 地域スポーツ課) 1,196

障がい者のスポーツ実施率の向上を図るため、障がい者と健常者がともに楽しみながら交流できるインクルーシブスポーツ活動を実施する団体等を支援する。

- 1 補助対象者 県内に活動拠点を有するNPO法人、公益社団法人、一般社団法人及び任意団体
- 2 補助対象 県内のパラスポーツの裾野拡大につながるインクルーシブスポーツ活動等で営利を目的としない事業
- 3 補助率 県10/10(補助限度額200千円)

eスポーツジャンプアップ事業費 (スポーツ・文化部 地域スポーツ課) 6,966

障がい者の社会参加や身体的リハビリ等を目的にeスポーツを活用した取組みを推進し、健常者との交流を深める機会を創出するほか、障がい者の持つ可能性を更に広げる取組みを実施する。

- 1 eスポーツジャンプアップ交流事業(2,573千円)
交流イベントの開催、新たなモデル施設への機材の導入
- 2 eスポーツモデル施設活動成果検証事業
地元大学の学生等による成果検証の実施
- 3 愛顔のeスポーツゲームアプリ開発事業(115千円)
専門学校との連携によるゲームアプリの開発
- 4 障がい者向けコントローラー開発・普及事業(624千円)
重度身体障がい者向けのオーダーメイドコントローラーの開発
- 5 えひめeスポーツセッション開催事業(3,000千円)
本県の取組みの発信、モデル施設の成果発表 など

※下線部のみ愛基金対象事業

- ◎ **青少年インターネット適正利用意識啓発事業費**（県民環境部 県民生活課） 4, 266
 スマートフォン等のインターネット接続機器が普及する中、児童生徒が健全な社会生活を送るための留意事項について、訴求力の高い情報伝達手段を用い、インターネット適正利用を啓発する。
 1 内容 双方向の啓発用コンテンツを制作し、ウェブサイトに掲載
 2 周知方法 県青少年育成協議会が発行するパンフレットにコンテンツの概要等を掲載し、小学生(5年生以上)、中学生、高校生の全生徒等に配布
- ◎ **低出生体重児育児支援事業費**（保健福祉部 健康増進課） 1, 222
 家族特に母親の育児不安の解消やうつ予防のため、発達の遅れを考慮した低出生体重児向けの母子手帳を作成・配布する。
 1 検討会の開催(3回)
 2 低出生体重児向け母子手帳の作成・配布
 (1) 作成部数 2,000部
 (2) 配布対象 出生体重1,500g未満の児の保護者、その他配布を希望する保護者
 市町の防災訓練会場等における仮設避難所でのケージ飼育体験等
 3 シンポジウムの開催
- ◎ **動物愛護センター普及啓発イベント開催事業費**（保健福祉部 薬務衛生課） 1, 606
 動物愛護センター開設20周年を機に、センターの認知度を高め、動物愛護の精神を広く普及啓発することを目的に様々なイベントを展開する。
 1 犬をテーマにしたイベント(アジリティ、ポスターコンクール等) 4～6月
 2 猫をテーマにしたイベント(猫のことをもっと知ろう、動物のお医者さん体験等) 7～8月
 3 動物愛護週間にあわせたイベント(20周年記念講演等) 9月
 4 譲渡した犬猫の里帰りイベント(お帰り譲渡犬ば譲渡猫ば等) 10～12月
 5 防災をテーマにしたイベント(迷子防止キャンペーン、出張ペット防災教室等) 1～3月
- ◎ **障がい者サポート運動推進事業費**（保健福祉部 障がい福祉課） 3, 105
 障がいに関する理解と障がい者の社会参加を促進するため、必要な配慮や手助けが実践できるサポーターを養成し、支援の輪を広げる「愛顔のあいサポート運動」を展開する。
 1 内容 あいサポーター養成研修の実施、あいサポーターメッセンジャー(研修講師)の育成
 2 対象者 事業者、企業、自治体職員など全ての県民
 2 委託先 県社会参加推進センター
- ◎ **子ども活動等人材育成事業費**（教育委員会 社会教育課） 2, 243
 課外における野外活動やICT端末を有効に活用した活動等を実施できる人材を育成する。
 1 ICT活用セミナー
 (1) 実施場所 東・中・南予各地域(計9回)
 (2) 対象者 PTA、愛護班、子ども会、NPO、地域ボランティア など
 2 野外体験活動セミナー
 (1) 実施場所 東・中・南予各地域(計3回)
 (2) 対象者 PTA、愛護班、子ども会、NPO、地域ボランティア など
- ◎ **サイバー犯罪疑似体験事業費**（警察本部） 5, 598
 サイバー犯罪の被害防止を図るため、体験型講習に必要な機器を整備する。
 1 整備内容 サイバー犯罪を疑似体験できる機器(体験型コンテンツを含むタブレットなど)
 2 整備場所 警察本部
- ◎ **バーチャルリアリティ体験型自転車講習実施費**（警察本部） 3, 504
 自転車事故防止を図るため、体験型講習に必要な機器を整備する。
 1 整備内容 自転車事故を疑似体験できるVR機器 17セット
 2 整備場所 警察本部及び全16警察署

県特別枠事業

- ◎ **「三浦保」愛基金15周年記念事業費**（企画振興部 総合政策課） 9, 433
 基金15周年記念事業として、献血環境の改善につながる献血検診車の整備に対する支援を行う。
 1 献血検診車整備補助
 (1) 補助対象 献血検診車 1台
 (2) 補助先 日本赤十字社(東京都)
 (3) 補助率 10/10

※県特別枠事業とは、基金が令和4年度に創設15周年を迎えることから実施する、規模の大きな事業です。